

お鍋の季節はフグの季節！？毒を持つフグ・持たないフグ

まだまだ寒い日が続きますが、鍋の主役フグを紹介します。

フグの仲間はカワハギやマンボウなども含め、世界中に約



△トラフグ

350種類が生息しています。そのグループの1つ、フグ科の魚（クサフグやトラフグなど）は頭が大きく、ずんぐりしているのが特徴です。胃には膨張囊ぼうちようのうと呼ばれる特殊な袋を持ち、そこに水や空気を入れることにより体を大きく膨らませることができます。



△沖縄の魚市場にあがるハリセンボンの仲間

旬の季節は冬で、刺身やフグ鍋、フグ雑炊などおいしい料理は例を挙げると切りがありません。しかし、おいしさとは裏腹にテトロドトキシンと呼ばれる大変強い神経毒を内臓などに持つことでも有名です。困ったことに、この毒は熱を加えても分解しないばかりか、解毒剤もありません。安全に食べるために、調理師免許を持つ専門家に任せる必要があります。

その一方で毒を持たないフグもあります。南日本によく見られるハリセンボンの仲間は毒を持たないフグです。沖縄では「アバサー」と呼ばれ、アバサー汁はご当地料理として親しまれ、市場にはたくさんのハリセンボンたちが並びます。

このようにフグの仲間には毒を持つ種類と持たない種類が存在します。一体なぜでしょう。もし、フグ鍋を囲む機会があれば、研究者になったつもりでその理由をあれこれ考えてみるのもおもしろいかも知れません。

元気っ子しゅうごう

掲載希望は
広報統計係まで

りあ
莉愛ちゃん
(2歳)



パパ・ママより

金原星太さん、奈奈さん
(汐田町)

これから大変なことがたくさんあると思うけど、いつでもパパとママがいるからね♡
楽しい毎日を過ごそうね!!
大好きよ。

さら
桜空ちゃん
(6か月)



パパ・ママより

三浦亮さん、珠美さん
(平七町)

パパもママもまなちゃんがだいすきだよ。誰からも愛される元気な子に育ってね。

まな
愛美ちゃん
(7か月)

らいと
頼人くん
(1歳5か月)



パパ・ママより

福永悠太さん、享子さん
(鴻島町)

いっぱい食べて、元気に遊んで、友達をたくさん作ろうね。